

設計図書等に関する回答書

令和5年8月22日

二本松市長 三保 恵一  
(公印省略)

下記のとおり回答いたします。

記

1 工事（業務）番号 5土木第30号

2 工事（業務）名 安達駅・源八坂線橋梁詳細設計業務委託

3 質問事項及び回答事項

質問事項	回答事項
<ul style="list-style-type: none"><li>・業務内容は地覆拡幅のみ（車道を含まない）で宜しいでしょうか。</li><li>・令和4年度の橋梁予備設計の業務内容・目的を教えてくださいませんか。</li><li>・現橋設計時の設計図書（報告書）はありますでしょうか。</li><li>・現橋の竣工図書はありますでしょうか。</li><li>・拡幅工法は決定済みでしょうか。</li><li>・構造計算の結果、既設橋桁が持たなかった場合の対応はどのようになりますでしょうか。</li><li>・関係機関との協議先はどこになりますでしょうか。</li><li>・下部工の照査は不要と考えて宜しいでしょうか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・地覆拡幅のみとなります。</li><li>・橋梁予備設計については、経済性や施工管理等の項目から工法比較検討を行っております。</li><li>・現橋設計時の設計図書はありません。</li><li>・現橋の竣工図書はありません。</li><li>・拡幅工法は決定しておりますが、構造計算上協議が必要となった場合は工法について検討させていただきます。</li><li>・構造計算の結果、既設橋桁が持たなかった場合は、協議の上で工法について検討いたします。</li><li>・関係機関との協議先は河川占用が伴うため、河川管理者となります。</li><li>・下部工の照査は不要と考えております。</li></ul>

事務取扱／総務部財政課契約係

TEL0243-55-5082（直通）